Python-dlshogi2に二つの重要な機能を追加しました。

定跡ファイルの読み込み: この機能を用いて、定跡に基づく手が選ばれると、プログラムは考慮せずに即座にその手を指します。これにより、定跡に沿った局面では迅速に手を進めることが可能になります。

詰め将棋エンジン「komoringheights」の統合: 詰め将棋エンジンが相手の王に詰みを発見すると、自動的に詰め将棋エンジンに切り替わり、指し手を行います。これにより、詰みの局面を効率的に活用することができます。

さらに、学習モデルに関しては、「強い将棋ソフトの創り方」の第7章に基づく学習データを使用したモデル「checkpoint.pth」に、Floodgateの棋譜を用いて追加学習を行いました。具体的には、2023年度、2022年度、2019年度の棋譜を使って、モデルを3回学習させました。